

ふれあい

第169号
平成23年8月1日

Social Welfare in Higashihiroshima

笑顔あふれる地域づくりをめざして



【特集】社協会費の使いみち(関連記事: 4~5ページ)

…もくじ…

- 平成22年度東広島市社協決算及び事業報告2ページ
- きんさい家「夏企画」3ページ
- 安芸津ふれあい夏まつり3ページ
- まつりテーマ・福祉標語の募集～東広島健康福祉まつり・河内福祉ふれあいまつり～3ページ
- 特集「社協会費の使いみち」～たくさんの笑顔を届けます～4～5ページ
- 東日本大震災～被災地支援をとおして～被災地支援の現況報告6ページ
- 東日本大震災 義援金のご報告(平成23年5月～平成23年6月)6ページ
- 新連載シリーズ「福祉サービス利用援助事業」①「かけはし」について7ページ
- 寄付のご報告(平成23年5月～平成23年6月)7ページ
- お知らせコーナー8ページ



夏の風物詩「そうめん流し」

7月2日に日興苑地区社協と子ども会の交流会として「そうめん流し」が行われました。参加した64名の子どもたちは手作りの竹の器でおいしそうめんをバクリ。幼い子が自分のつかんだそうめんを「はい、どうぞ」と大人へ差し出す場面もあり、心温まる交流会となりました。「団地は人間関係が希薄になりがち。交流会を通じて顔の見える関係作りをし、見守りの目が行き届く地域を目指したい。」日興苑地区社協会長さんの言葉です。

平成22年度 一般会計事業報告・決算

「地域福祉活動計画（あったか笑顔のまちづくりプラン）」に基づき、地域住民や関係機関と連携・協力し、各事業の推進に取り組んでまいりました。本会の新しい柱である「安心づくり」事業では、地域住民による見守り等の様々な生活支援体制を構築する必要から、「ふれあいバグネット事業」を推進し地域の見守りネットワーク化を促進してまいりました。また、パンフレットの作成などにより、当社協事業活動を広くPRしてまいりました。

3月11日に発生した東日本大震災における甚大な被害により、今なお多くの方が避難生活を余儀なくされています。本会では、東日本大震災に係わる支援対応として、義援金の募集・災害ボランティアセンターへの職員の派遣、支援物資の受付及び搬送等の対応をしてまいりました。引き続き、市民の皆様の協力を得て支援活動を展開してまいります。

場づくり

地域サロンは「場づくり」の主要事業で、「お互いさま」の気持ちで支えあう福祉コミュニティの拠点として、地域福祉推進の大きな役割を担っており、新たに19箇所のサロンが立ち上がり、合計270箇所に達しました。地域福祉活動計画に基づき未設置地域から12箇所、モデル指定をした志和地区に5箇所の新規立上げをした。サロンの増加傾向は、小地域福祉の広がりを実感できるものとなりました。

活動づくり

公的なサービスでは対応できない住民の困りごとや地域課題の解決に向けて、地区社協・地域サロン・そよかぜねっと事業活動を通じて必要な支援に努めました。また、市中心部では、産前・産後の支援・子守り等のニーズや子育てに不安や悩みを抱えている家庭からの相談も増え、行政や関係機関等との連携をとりながら対応しました。

人づくり

地域での福祉・ボランティア活動に参画してもらえる幅広い人材を確保するため、「あったか笑顔のまちづくり講演会」や「在宅高齢者見守り協力員研修」「東広島熟年大学」特別講座等を通して福祉への関心度を高めるよう努めました。また、地域・学校との協働による福祉体験学習等、福祉教育を推進し将来の福祉のまちづくりを担う人材育成に努めました。

つながりづくり

障がい児・者の家族からの個別相談の解決に向けて、市や関係機関、ボランティアとの支援体制づくりや当事者会を中心とした夏休み余暇支援行事企画を積極的に実施しました。また、行政（市地域包括支援センター）や認知症の人と家族の会（やすらぎ会）と連携しながら小地域の声かけ・見守り等の支え合い活動の普及啓発に努めました。また、社協のつどいでは、社協役員・地区社協・地域サロン・そよかぜねっと・あったか応援センター・熟年大学事業等に携わる関係者が一堂に会し、活動発表を通じて関係者同士のつながりづくりに取り組みました。

安心づくり

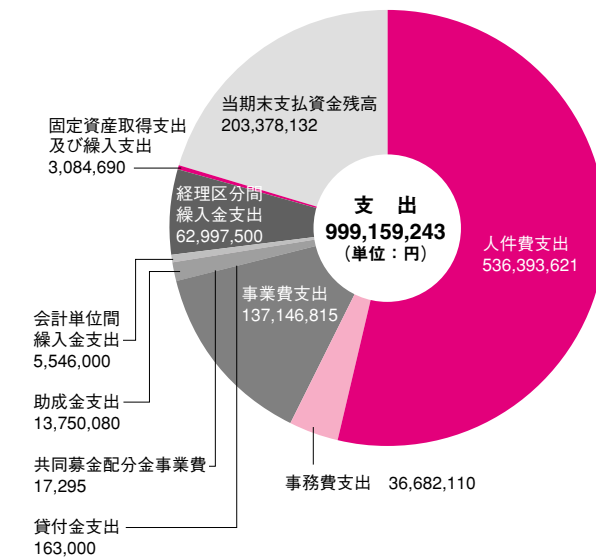
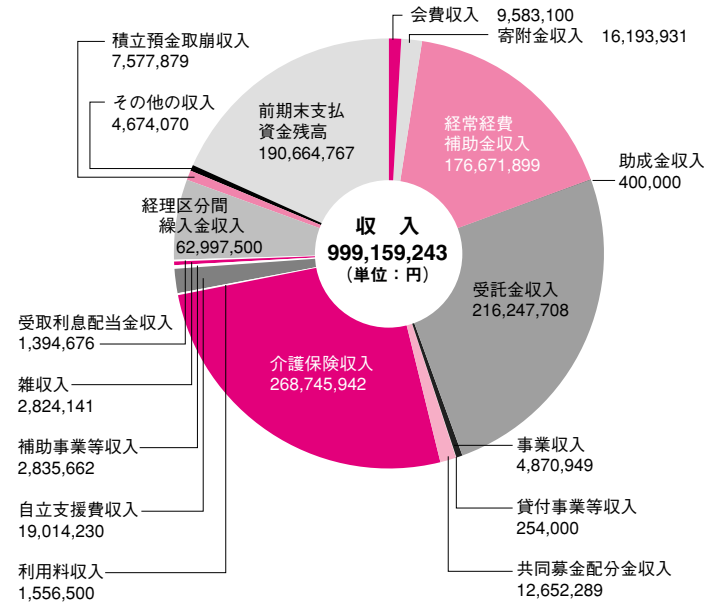
小地域福祉ネットワーク活動を具体的に推進するために、民生委員児童委員協議会、地区社協事業と連携しながら、見守りの必要な高齢者世帯にふれあいバグを配布しました。また、ふれあいバグに添付する緊急連絡カードは、緊急入院や災害時に関係機関への必要とする情報提供等を考え、福まち会議と連携して作成しました。介護保険事業及び障害者自立支援事業は、採算性にも配慮しながら、利用者の在宅生活が維持できるようサービスの提供を行いました。

組織づくり

中期経営計画に掲げる事業の推進については、中期経営計画推進委員会を中心とする3つの推進委員会を毎月1回開催し、部会との有機的な連携を図りながら的確に事業を展開することができました。

財源づくり

市民の皆様をはじめ、関係団体・企業等のご協力のもと本会の自主財源である会員会費・共同募金配分金・寄附金の収入総額は、昨年実績額を確保することができました。また、資金管理運営委員会を設置し、積立金等の安全かつ確実な運用のあり方について調査研究を行い資金管理に努めることができました。



- 法人運営事業304,799,447円
- 地域福祉活動推進事業19,609,655円
- 共同募金配分金事業10,959,785円
- 資金貸付事業520,995円
- 福祉会館等事業100,083,073円
- 居宅介護等事業383,833,322円
- 県社協受託事業12,348,259円
- 市受託事業134,389,509円
- ボランティアセンター事業3,776,596円
- 共同募金特別配分金事業2,901,800円
- 障害福祉サービス事業25,936,802円

平成22年度特別会計決算 (単位: 円)

会計名	収支決算額
公益事業特別会計(東広島熟年大学)	6,052,536
訪問看護特別会計	22,486,590
就労支援事業特別会計(つばさ)	48,612,430
計	77,151,556



きんさい家 夏休み企画!!

全3回

今年の夏もあつたか応援センターでは、きんさい家と共催で夏企画を実施します。

お祭りやプール遊びなど夏を満喫できる楽しい企画を用意しています。地域のボランティアさんやお友達同士で楽しい夏の思い出づくりをしましょう!

●夏企画1回目

芝生で遊ぼう ゴルフ場企画



夏企画1回目は、ゴルフ場の芝で裸足になってスナッグゴルフを体験したり、紙ヒコーキを青空の中飛ばして楽しみました。普段、体験できない場所で地域の皆さんと一緒に楽しく遊んできました。

●夏企画2回目

きんさい家 夏まつり



日 8月6日(土)
16時30分~21時
場 東広島市総合福祉センター
料 参加費…無料
他 出店があります!(各自実費)

●夏企画3回目

グリーンピアせとうち プール遊び

日 8月20日(土) 10時~13時30分
場 東広島市総合福祉センター集合
※現地に直接行かれる方は事前にご連絡下さい。
料 参加費…一部自己負担
他 当日はバスを出します!

※夏企画に参加されたい方は、本所・各支所あつたか応援センターまでご連絡ください。

2011 ふれあい夏まつり開催!!



今年も「ふれあい夏まつり」を開催します。「子どもたちが100円玉1個で買えるものを!」と、軽食や手芸品、ゲームなどの夜店が並びます。

ぜひ福祉の縁日に遊びに来てください!お待ちしております!

日 平成23年8月20日(土) 16時~20時
場 東広島市安芸津支所構内(主に駐車場)
※今年は元の場所に戻って開催します!
問 安芸津支所
他 主催:あきつの福祉をすすめる会
(2011ふれあい夏まつり実行委員会)

第13回 東広島健康福祉まつり

福祉標語(一般の部)募集!

すべての人が安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして!!を広くアピールできる福祉・健康に関する標語を募集します。

- 応募方法: 福祉標語と住所・氏名・電話番号・年齢をご記入のうえ、ハガキまたはFAXにてお申し込みください。
※応募作品は、お一人一点とさせていただきます。
※児童・生徒の部は、学校単位で募集します。
- 募集期間: 8月1日(月)~8月30日(火) 必着
- 応募先: 本所(企画福祉課)
※入賞者は、11月5日(土)に表彰します。
- 開催日時: 11月5日(土) 10時~16時
11月6日(日) 9時30分~15時30分
- 開催場所: 東広島運動公園

高まる
深まる
関心
福祉

第12回作品

第17回 河内福祉ふれあいまつり

サブテーマ募集!

地域住民が共に協力し、お互いに支えあえる地域を目指すための交流の場として開催するためのサブテーマを募集しています。

- 応募方法: サブテーマと住所・氏名・電話番号をご記入のうえ、ハガキ又はFAXにてお申し込みください。
※応募作品は、お一人一点とさせていただきます。
- 募集期間: 8月1日(月)~8月19日(金) 必着
- 応募先: 河内支所
※選ばれた作品はチラシや当日会場玄関に掲載いたします。
- 開催日時: 10月22日(土) 9時30分~15時
- 開催場所: 河内保健福祉センター

広げよう
見守りの輪
福祉の力

第16回作品



費の使いみち

これからも地域の人をひとりぼっちにさせないよう共に支えあい、安心して暮らせる地域づくりを推進していくための貴重な財源として会費を有効に使わせていただきます。「会費はどんなことに使われているの?」そんな疑問にお答えするために活用させていただく事業の一部をご紹介します。
みなさまの会費に支えられ、たくさんの元気と笑顔が地域に広がっています。

地域でボランティア!! あったか応援センター (ボランティアセンター)

ちからに
がとろ



▲夏休みのプール遊び



▲福祉教育 車いす体験

あったか応援センターでは、ボランティア活動の相談受付や養成・登録、活動のコーディネート、活動情報の提供を行っています。小・中学校の福祉体験学習や障がい児と親のふれあい交流を通してのネットワークづくりや夏休み期間中の障がい児のプール遊び応援活動に重点を置いて取り組んでいます!!



▲楽しくおしゃべりしながら障子張り



▲地域の子どもたちと竹とんぼ作り

※あったか応援センターでは、学生さんや学校からの相談も大歓迎です! 詳しくは本所あったか応援センターまでご連絡ください。

楽しくお出かけ! きんさい家「山の日」企画

6月5日に、きんさい家と自立支援センターつばさ、ボランティアさんと中央森林公園へ行ってきました。

熟年大学ボランティア同好会、広島大学V-pro、豊田高校、賀茂高校、黒瀬高校、地域のボランティアと多くのボランティアさんにご協力いただきました。

東広島市総合福祉センターからバスで出発し、オープニングセレモニーに参加後、スタンプラリーをしながら飛行機の見えるピクニック広場までボランティアさんと一緒に楽しく歩きました!

ピクニック広場では、飛行機を見ながらお弁当を食べ、広い芝生を走りまわったり、凧あげをして一日を過ごしました。

帰りのバスでは、子どもたちも高校生も遊び疲れてぐっすり…zzz

障がい児(者)と保護者、ボランティアさんと楽しい思い出づくりができました。



『きんさい家』は、障がいのある子どもたちの遊びの場・親同士・地域の方たちとの交流の場として障がいや年齢・地域を限定せず、どなたでも気軽に参加してもらえるサロンです。毎月第1日曜日・第3土曜日(13時~16時)に東広島市総合福祉センターで季節の行事や交流会を開催しています。
楽しい夏休み企画(全3回)をP3でご紹介しています!!

一人でも多くの市民の皆様には社協活動にご賛同いただき、社協会員として「あったか



～特集～ 社協会

社協では、地域の人だれもが自分たちの住むまち・地域で安心して暮らせるよう、市民の皆様と一緒に地域福祉の推進に取り組んでいます。そこで市民の皆様へ、福祉へのご理解をいただく事が重要です。平成22年度社協会員募集につきましては、市民の皆様の温かいご理解と、多大なご協力を賜る事ができ、心より厚くお礼申し上げます。

顔なじみと楽しくおしゃべり！地域サロン活動

地域サロンは、地域のみなさんが定期的に集い、交流することによって、お互いに支え合って暮らしていける地域づくりをめざしています。

活動紹介 ^{もんで}門出サロン「めぐみ」(豊栄町)

私たちの^{もんで}門出サロン「めぐみ」は、発足して4年目になり、月に1回ペースで10名～15名くらいの人数が集まっています。

主には、皆で食事を作り、会食をしながらおしゃべりに華を咲かせていますが、他にも年1回のバスでのお出かけ等をして楽しんでいます。



▲完成しました！いかがですか？



▲きれいにぬれますように！

雨の多い時期ということもあり、初めて「ぬりえ」に挑戦してみました。

手元が心配でしたが、いざ始めるといつの間にか一生懸命になっていました。

もちろんお互いの近況報告など得意のおしゃべりにも華を咲かせて過ごしました。

「喜ばれる内容は何が良いのか」といつも悩みますが、参加される皆さんの笑顔に元気をもらっています。

サロン代表者 藤井久美子

みんなの
ありがた

「ちょっと困ったな…」「出来る事なら手伝うよ！」



“そよかぜねっと”
シンボルマーク

合言葉は…困ったときはお互いさま！

社会福祉協議会は「そよかぜねっと」の活動をととして、地域の子どもたちから大人、高齢や障がいのあるなしに関わらず、地域の皆さんがつながりを持ちながら、お互いに支え合えるまちづくり“あったか笑顔のまちづくり”をめざしています。

「そよかぜねっと」って？

「そよかぜねっと」は、日々の暮らしの“ちょっとした困りごと”を住民同士が応援し合う有償のお互いさま活動です。利用者からは、利用料(300円/1時間あたり)をいただきますが、利用者と協力者お互いの気持ちや心のつながりを何よりも大切に活動です。

活動紹介 そよかぜさんが子育て応援！！(西条町)

「ダンスの講座に参加している間の子守りをそよかぜねっとでお願いできますか？」子育て真っ最中のお母さんから1本の電話が入りました。子育てに追われる毎日。預ける事はしないで自分の手で育てたい。そんな思いでなかなか自分の楽しみや趣味の時間を持つ事ができなかったお母さん。そんなお母さんの思いにそよかぜさんが応えました。



「お母さんは中にいるかな？」



妹の事を心配するお兄ちゃん。



「一緒に遊ぼう！」

講座終了後のお母さんは汗いっぱい。笑顔もいっぱい。講座後にダンスの先生が、お兄ちゃんに特別指導をして下さり、そよかぜさんもお母さんもお兄ちゃんも一緒にダンスを踊って活動終了！そよかぜさんが活動中の様子をお母さんに報告し、とても喜ばれていました。

笑顔のまちづくり「ご支援とご協力をお願いいたします。」



東日本大震災 ～被災地支援をとおして～

東広島市社会福祉協議会では3月11日に発生した東日本大震災に関して、宮城県仙台市での生活福祉資金貸付業務、石巻市、岩沼市、多賀城市での災害ボランティアセンターの運営支援、支援物資の搬送等の応援をするために、3月25日より役職員を継続派遣しています。8月以降の職員派遣について、第7陣 8月1日(月)～5日(金)(職員1名)、第8陣 8月3日(水)～17日(水)(職員1名)を予定しています。また学生ボランティアとして6月20日～24日まで広大生が「ひろしまボラネット応援隊」として活動するために、本会より推薦を行いました。学生支援の第2便として、8月1日(月)～5日(金)まで広大生1名が現地で活動をする予定です。

6月からは派遣職員による東日本大震災支援活動報告会、中学校での出前講座等を行い、被災地の現状について伝える活動も行っています。



支援物資(飲料水) 募集へのご協力を ありがとうございました。



▲東広島市総合福祉センターにて受付



▲被災地へ届けるための飲料水積込作業



▲被災地へ飲料水が無事届きました。

6月27日～7月1日まで災害ボランティアセンターの活動における支援物資として、社団法人東広島青年会議所と協働し、企業及び市民の皆様にご協力により、347箱(7,700本)の飲料水と、リカーズ平松様よりご提供いただきました冷却ボックスとあわせて、被災地へ届けました。

「学生ボランティア活動報告会」

～ひろしまボラネット応援隊 岩沼市へ～

広島大学V-pro(注1)、一般学生、学生支援グループが参加し、活動を通して感じた事や思いなどをスライドに乗せ発表しました。現場では、泥のかき出しの他に、支援物資の仕分けや仮設住宅への物資搬送、ニーズの聞き取りを行いました。

(注1)： V-pro (Volunteer Promotion Comitti) 広島大学ボランティア推進委員会



▲広大生による報告会の様子

東日本大震災義援金 (東広島市社会福祉協議会受付、敬称及び金額は省略させていただきます。)

募金額…24,165,262円 (6月30日現在)

《東日本大震災義援金報告》ありがとうございました。

東広島市社会福祉協議会では3月11日に発生した東日本大震災の義援金の受付を3月14日より行っております。寄せられた義援金は広島県共同募金会を通じて被災地へ送ります。なお、ご承諾をいただいた方のみお名前を掲載しています。

- ◎5・6月分
- 本所
 - 日高 憲治
 - チャリティユニース広島
 - 東広島熟年大学
 - 料理講座C一同
 - 東広島介護支援専門員
 - 連絡協議会
 - 正力地区社会福祉協議会
 - 下組地区社会福祉協議会
 - ビックビート&ジュニアビート
 - 吉行地区社会福祉協議会
 - 地京 紀文
 - 西大沢自治会
 - 腎友会東広島支部
 - 太陽住宅設備株式会社
 - 東広島ロータリークラブ
 - 広島県立障害者
 - 療育支援センター 松陽寮
 - 井川 毅
- 黒瀬支所
 - 下条区
 - 下条友和会
 - 桜が丘自治会
 - 下モ原自治会
 - 乃美尾6区
 - 上条区
 - 東側区
 - 市飯田区
 - さくらサロン
- 福富支所
 - 福原 修
 - 「上を向いて歩こう」by
 - 辰三組合とその仲間たち
- 豊栄支所
 - 豊栄神楽団
 - 清武西地域センター利用者
 - 有志一同
- 安芸津支所
 - 自主防災風早
 - (有)いわさき
 - リフォーム村



～住み慣れた『この家 この地域(まち)』で安心して暮らすためのお手伝い～

6回連載シリーズ

◆福祉サービス利用援助事業

かけはし

第1回 福祉サービス利用援助事業「かけはし」について

〈このようなことでお困りではないですか？〉

- 福祉サービスを利用したいけれど、手続きの方法がわからない
- 光熱費や家賃など生活に必要な支払いがひとりでは難しい
- 郵便物や役所の書類の内容がわからない
- 計画的にお金を使いたいけれど、いつも迷ってしまう
- 通帳や印鑑等をたびたび紛失し、再発行等を繰り返している

福祉サービス利用援助事業「かけはし」は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等、判断能力が不十分で日常生活に不安のある人に対して、上記のような困りごとについて社協職員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用や様々な手続き、暮らしに必要なお金の出し入れのお手伝いをする制度です。

◎詳しくは本所（在宅福祉課）までお問い合わせ下さい。



これからの予定

- 第2回 「かけはし」利用までの流れ 日常的な金銭管理と預かりサービス
- 第3回 「かけはし」意思に基づいた契約 契約について（本人との契約です）
- 第4回 「かけはし」の実際 高齢者編
- 第5回 「かけはし」の実際 障がい者編
- 第6回 社協がすすめる権利擁護 これからの取り組みについて

- | | | | | | |
|---|--|---|---|--|---|
| <p>■ 福富支所</p> <p>◎5月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>笹木 雅司
宮川 敬英
榎本 清</p> | <p>■ 黒瀬支所</p> <p>◎6月分</p> <p>● 物品寄付</p> <p>(株)三輪ステージ
黒瀬店</p> | <p>◎6月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>諏訪 丈太郎
岡田 憲司
櫻井 照子
小島 克文
鈴木 典子
藤田 真由美
井川 毅</p> | <p>◎6月分</p> <p>● 一般寄付</p> <p>大村 藤枝</p> | <p>◎5月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>保科 惠美
黒馬 武典
池田 由希
立川 洋一
渡辺 喜久子
西村 徳子
西川 美恵子
宮田 貞子
大林 和彦</p> | <p>◎5月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>前川 正博
中村 英世</p> |
| <p>◎5月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>三好 俊雄
梶原 貞子
宅永 和伸</p> | <p>◎5月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>元廣 順治
坂田 進
竹口 登美子</p> | <p>◎5月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>元廣 順治
佐藤 吉信
薬師寺 晃雄
坂田 進
吉岡 祐治
橋本 壽夫
土井 英則</p> | <p>◎5月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>清水 シゲ子</p> | <p>◎6月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>木原 和男
井口 義信
山田 勝也
森岡 進
見舞い返し
藤井 温壮
清水 シゲ子</p> | <p>◎6月分</p> <p>● 香典返し</p> <p>寺西 政枝
平賀 広子
浦 勝彦</p> |

MAKORO
ありがたうございました
皆様のご寄付は福祉のまちづくりの推進のため、有効に活用させていただきます。

本会へいただいた寄付金は、税法上の優遇措置を受けることができます。詳細についてはお問い合わせください。なお、勝手ながら敬称は省略させていただきます。

【誤】 3月分 ■ 香典返し 住田文枝
【正】 3月分 ■ 見舞い返し 住田文枝

豊栄支所

前号第168号に記載しました「寄付金」の内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

- 安芸津支所
- ◎5月分
- 香典返し
- 忽明 時春
川西 修二
竹本 博文
藤澤 宏二
安富 弘紀
- ◎6月分
- 香典返し
- 中田 貞子
藤東 久夫
横田 文江
迫田 一夫
- ◎6月分
- 香典返し
- 岸上 久男
本岡 正治
木原 速雄
惣明 幸三
要田 隼子
殿島 昊子
中墨 幸男
- ◎6月分
- 香典返し
- 安芸津佛教会
妙専寺



お知らせ
コーナー

日 日時・期間	場 場所	内 内容	対 対象者	定 定員	料 受講料・費用	持 持参物
締 申込み締切り	問 問合せ先	申 申込方法・申込先	☎ 電話番号	FAX FAX番号	他 その他	

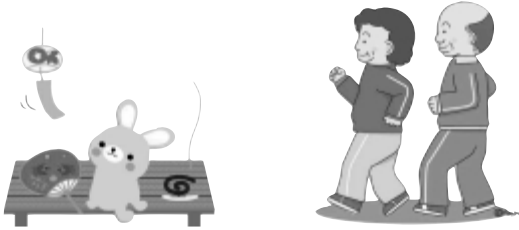
はつらつ元気教室について

「はつらつ元気教室」は、介護予防のために、運動、お口の健康、バランスのとれた食事のとり方について実践していただき、いつまでも自立した生活を送っていただけるよう、東広島市から委託を受けて、各地域で開催しています。



65歳以上の方にアンケート調査を行い、回答のあった方の中から介護予防が必要と認められた方を対象に地域包括支援センターから教室のご案内が届きますので、是非お申し込みいただき、介護予防に取り組んでみませんか。

問 ☎ 東広島市 介護保険課 (082) 420-0937
本所 (在宅福祉課)



東広島警察署より

反射材をつけて！

夕涼みの散歩は、疲れた体をリフレッシュしてくれます。しかし薄暗い中で散歩している人は目立ちにくいいため、運転手からよく見えるよう明るい色の服を着たり、LEDライトや反射材を身につけ交通事故防止に努めましょう。



8月の交通事故多発日

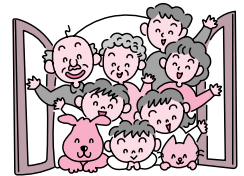
- 警戒日 8月25日 (木)
- 注意日 8月 1日 (月)
- 8月 7日 (日)
- 8月10日 (水)

『やすらぎ会』に参加してみませんか

認知症の人を介護している方、不安や悩み・心配ごとはありませんか？最近、笑顔で話をしていますか？

『やすらぎ会』では、家族のかかえる不安や悩みを会のみみんなで語り合い、支えあう(共有)場所です。

- 日 8月19日(金)・9月16日(金)
- 場 東広島市総合福祉センター(社会適応訓練室)
- 内 10時～13時
(介護の悩み解消の話し合い)
13時～14時30分(歌と健康)
- 問 本所(あったか応援センター)
※ 電話・訪問での相談にも応じます。



社会福祉法人
東広島市社会福祉協議会

(東広島市総合福祉センター内)
E-mail:h-syakyo@soyokazenet.jp
ホームページ:http://www.soyokazenet.jp/

- 本所
〒739-0003 東広島市西条町土丸1108
TEL(082)423-2800 FAX(082)423-8525
- 黒瀬支所
〒739-2612 東広島市黒瀬町丸山1286-1
TEL(0823)82-2026 FAX(0823)81-0340
- 福富支所
〒739-2303 東広島市福富町久芳1545-1
TEL(082)435-2247 FAX(082)435-2098
- 豊栄支所
〒739-2311 東広島市豊栄町乃美2841-1
TEL(082)432-2083 FAX(082)432-2145
- 河内支所
〒739-2201 東広島市河内町中河内1206-1
TEL(082)420-7011 FAX(082)437-0281
- 安芸津支所
〒739-2402 東広島市安芸津町三津4398
TEL(0846)45-0201 FAX(0846)46-0025
- 志和地区相談窓口(毎週火曜日開設)
〒739-0269 志和町志和堀4123-6
志和出張所内 TEL090-4895-4819

編集担当者の
つら言...
毎日暑いですね。新聞でふと目に留まった夏らしいダジャレ。「ウナギは養殖かなあ」「ウナギは和食だ」。夏バテ対策にウナギもいいですね。さて表紙でご紹介した日興苑交流会。他にも手作りの水鉄砲や紙鉄砲で遊ぶ時間があって、テレビゲームとはまた違った面白さがあったのか、子どもたちも面白そうに。私も水鉄砲攻撃を受けながら「日本の夏」を感じる事ができました。笑いあふれる交流会に参加し、昔の人の夏を快活に過ごす知恵が人からも守り伝えていく事が大切だと思えました。最後に最近に残った言葉を紹介します。「魔法の言葉「ありがとう」を大事にすれば小さな幸せをいっぱい見つける事ができる！」暑いですが、みなさんにとって楽しい夏となりますように今年も滝を見にいらしたらいいなあ...

(鈴木)